愛車を大切に乗っている人へ

自動車リサイクル部品って知っていますか？

リサイクル部品とは…

使用済自動車をただ廃棄物として扱うのではなく、再生資源として利用するため、使用済自動車から取り外した部品を適正に処理し、再商品化した部品のことです。
リサイクル部品には、リユース部品（再利用）、リビルト部品（再生）の２種類があります。

リユース部品【再利用】

使用済自動車から再利用が可能な部品を取り外し、清掃・美化を施し、品質確認を行い、商品化。

Reuse　Rebuilt

リビルト部品【再生】

使用済み自動車や、修理交換時に取り外した部品などをベースに摩耗・劣化した部品を新品と交換し、再度組み立て、品質確認後、商品化。

実際にリサイクル部品を **使用したユーザーの97%が「満足」** と回答しており、非常に満足度が高く、中でも **8割以上が価格（修理費の安さ）に魅力** を感じています。

※出典：（一社）日本損害保険協会「リサイクル部品に関するアンケート調査の結果について」

一般社団法人 日本自動車整備振興会連合会

自動車を修理する際に、リサイクル部品を使用するメリット

■環境に優しい：新品部品に比べて、大幅なCO_2削減につながります。
■コストパフォーマンスに優れている：部品や状態によるが、新品部品と比べて安価で、自動車ユーザーの経済的負担の軽減につながります。

リサイクル部品は、どのくらいお得なの？

部品や状態にもよりますが、新品部品と比べると概ね半値程度の価格です。

参考例：フロントドアパネル

新品参考価格➡ ¥36,200

リユース部品の参考価格
➡ ¥22,000

価格メリットは
¥14,200 もお得に！

参考例：ドアミラー

新品参考価格➡ ¥27,000

リユース部品の参考価格
➡ ¥16,000

価格メリットは
¥11,000 もお得に！

※出典：（一社）日本自動車リサイクル部品協議会「リユース部品利用マニュアル」　日産マーチ（平成24年式）の場合（参考価格・部品料金のみ）

リサイクル部品が環境に優しいってほんとう？

リサイクル部品の利用拡大は、最終処理場に運ばれる廃棄物量を削減するためにも有効で、環境への負担を減らすと共に、よりよい地球環境の実現に貢献します。例えば、エンジンをリユース部品で修理した場合、新たな部品を製造する過程に使用されるエネルギーの消費を抑え、CO_2排出量を約681kg削減することができます。これは、1年間でスギの木を54本程度植樹する効果と同等です。

リサイクル部品ってどうやってできるの？

1. 入庫

各地域から使用済自動車が入庫されます。多くの自動車からタイヤ・バッテリー・廃油や廃液が抜き取られ、適性処理が行われていきます。

2. 部品のチェック

再利用できるパーツを熟練したエンジニアが適確に良否を判断します。

3. フロン回収

環境に影響を与えないように回収したフロン類（エアコンガス）は破壊処理を施します。

4. エアバッグ回収

エアバッグなどは、未展開のものがあれば、強制的に電気信号で展開、作動させて安全な状態にし、作動後は有用資源（アルミなど）としてリサイクルされます。

リユース部品の「品質・保証基準」

自動車ユーザーの声

安いのは分かったけど、安全性や品質について心配。リサイクル部品は、すぐに壊れたりしないかな？

リサイクル部品は、リサイクル部品事業者によって、入念な検査、品質確認を行ったうえで、販売されています。また、取り付けた際の状態は、整備工場で確認しますので、安心して利用することができます。
なお、リユース部品は、最低限の「品質・保証基準」が共通化されており、低コストかつ安心して活用することができます。リサイクル部品事業者によっては、更に保証が充実していることもあります。

リユース部品の保証期間の一例

1 主要機能部品
（エンジン・ミッション）

保証期間
6ヶ月。ただし、5,000kmを超えた場合を除く

エンジン

2 準主要機能部品
コンプレッサー・セルモーター
オルターネーター・噴射ポンプ
ターボチャジャー・パワステポンプ

保証期間
3ヶ月。ただし、3,000kmを超えた場合を除く

コンプレッサー

3 外装部品 内装部品

保証期間
現品確認期間＝1週間

フロントバンパー

4 その他
エンジン関連部品
トランスミッション関連部品
足回り・電装部品等

保証期間
1ヶ月。ただし、1,000km以内

オートマチック
トランスミッション（AT）

※およそ300種類以上のリサイクル部品があります。
※保証の有無についてはQ1をご確認ください。

5. 部品取り外し

パーツとして再利用するのでひとつずつ丁寧に外していきます。

6. 検査

エンジンなどの主要機能部品は、車上テストの他、必要に応じテスター機器などにより点検します。

7. 商品化

入念な検査の結果、安全性、品質が確認できたら丁寧にラッピングされ安全に保管されます。

8. 発送

出荷の際には、パーツの状態、車種を改めてチェック。そして確実に梱包の上、即日発送します。

リサイクル部品ってどんなもの？

Q1 保証の有無はどう判断するの？

A リユース部品に品質を保証するマークが貼ってある場合には、共通の「安心」と「信頼」が保証されているので、安心してご利用いただけます。

※①グリーンポイントパーツ（GPP）認証マークは
『日本自動車リサイクル部品協議会』が策定

※②NGPギャランティシール
『NGP日本自動車リサイクル事業協同組合』が策定

①GPP認証マーク

②ギャランティシール

Q2 修理には時間がかかる？

A お客さまからの要望にスピーディにお応えできるよう、リサイクル部品事業者間でネットワークを構築し、納期短縮に努めています。また、一度組み立てた車から部品を取り外して再利用しているため、部品によっては再塗装の必要性がなく、付属品と一体で供給となるなど取り付けや整備の時間を短縮できるケースもあります。個々の部品によって整備時間が異なりますので、納車時期については整備工場等にご相談ください。

Q3 意外なリサイクル部品

A 最近は、ウォッシャータンクやビス1本でも新品で求めるよりリサイクル部品を活用するユーザーが増えており、細かな部品でもまずは整備工場に聞いてみるのがオススメです。

Q4 どうやって利用すればいいの？

A 修理を依頼する際に、整備工場や板金工場などにリサイクル部品についてご相談ください。